

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の効果検証について

日之影町における令和2年度分の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の効果検証について公表します。

1. 令和2年度実績

(1) 交付額 96,594,000円

(2) 実績

(単位:円)

番号	事業名	事業の概要 ①目的・効果・概要 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費	交付金充当額	実施状況・実績等	事業の成果・効果
1	店舗発行型プレミアム商品券発行補助事業	<p>①売上が前年比30%以上減少している中小・小規模事業者や個人事業者の事業継続を支援するため、補助対象者自らが発行し発行店舗のみで使用できる商品券のプレミアム分に対し補助を行う。 補助率 飲食業、宿泊業、旅客運送業・・・20% 小売業・・・10% 補助限度額 飲食業、旅客運送業・・・800千円 宿泊業・・・500千円 小売業・・・300千円</p> <p>②中小・小規模事業者や個人事業者への補助金</p> <p>③飲食業、宿泊業、小売業、旅客運送業</p>	3,919,000	3,910,000	<p>発行を希望した事業者へプレミアム分を補助 (利用事業所数 発行額×補助率=補助額) 飲食業 7事業所 14,785,000円×20%=2,957,000円 小売業 1事業所 2,250,000円×10%=225,000円 旅客運送業 1事業所 3,685,000円×20%=737,000円</p>	<p>国の緊急事態宣言などにより、大きく売上げが落ち込んだ業種において、総額20,720,000円の商品券が販売され、町内での消費喚起につながった。 また、商品券売上により事業者の資金確保につながった。</p> <p>※事業所数の維持 R2.4 143 →R3.4 147 ※事業実施した事業所で廃業・休業した事業所数 0</p> <p>(商工会加盟事業者数は商工会聞き取り 以下同じ)</p>
2	事業継続助成事業	<p>①売上が前年比30%以上減少している中小・小規模事業者や個人事業者の事業継続を支援するため一律で助成を行う。補助額 1事業につき100千円</p> <p>②中小・小規模事業者や個人事業者への補助金</p> <p>③飲食業、宿泊業、旅客運送業</p>	3,000,000	3,000,000	<p>前年比30%以上減少した30社へ補助 (補助事業所数×補助額=補助金額) 30事業所×100,000円=3,000,000円</p>	<p>対象となった事業所への支援を行ったことで、事業継続が図られた。 ※事業所数の維持 R2.4 143 →R3.4 147 ※補助対象となった事業所で廃業・休業した事業所数 0</p>
3	家賃等支援事業	<p>①売上が前年比30%以上減少している中小・小規模事業者や個人事業者の事業継続を支援するため店舗等の賃借料助成を6か月分に限り行う。(敷金、礼金、仲介手数料等の事務費は除く) 補助率 5分の3以内 補助限度額 月額30千円かつ総額180千円</p> <p>②中小・小規模事業者や個人事業者への補助金</p> <p>③店舗等を賃借している法人又は個人事業者</p>	985,000	980,000	<p>6月分(4~9月)の家賃を補助 (事業所数×対象月額合計×6月=補助金額) 11事業所×164,400円×6月=985,000円</p> <p>※事業所ごとに対象月額千円未満切捨てのため、計算式と合計額は合致しない。</p>	<p>大きく売上げが落ち込んだ業種において、固定費用となる家賃の支援を行ったことで、事業継続が図られた。 ※事業所数の維持 R2.4 143 →R3.4 147 ※対象となった事業所で廃業・休業した事業所数 0</p>

4	雇用対策支援事業	<p>①雇用調整助成金等の助成金申請にあたり必要な書類作成を社労士等の専門家に依頼した費用を助成する。 補助率 10分の10以内 補助限度額 100千円</p> <p>②補助金(商工会を通じて事業者へ支給)</p> <p>③日之影町商工会</p>	190,000	190,000	<p>雇用調整助成金の申請を行った3事業者へ補助</p> <p>補助内訳 事業所① 11,000円 事業所② 100,000円 事業所③ 79,000円 合計 190,000円</p>	<p>雇用調整助成金などは、申請に専門的知識を要し、また書類作成に時間を要するとの意見をいただいたことから、専門家への依頼を行うことで、スムーズな助成金申請へつながった。 ※事業所数の維持 R2.4 143 →R3.4 147</p>
5	商品券発行事業	<p>①消費需要を喚起し地域経済の活性化するため、町民一人あたり5,000円の商品券を発行(世帯主が受領)する。 i 商品券の換金は日之影町商工会 ii 発行は町</p> <p>② i 商品券換金事務等に係る補助金 ii 商品券の発行・郵送事務費</p> <p>③日之影町商工会、日之影町</p>	19,727,041	19,720,000	<p>使用期間(8月～1月)の商品券を発行</p> <p>発行枚数 39,300枚 (商品券換金額) 500円×37,484枚=18,742,000円 (事務費) 郵送費(簡易書留) 647,000円 消耗品費(封筒等) 18,139円 印刷費(商品券) 319,902円</p>	<p>全町民を発行対象にした商品券でお盆と正月にかけて使用できる商品券発行することで、町内の消費喚起を図ることができた。 ※換金率 95.4% ※町内消費喚起額 18,742,000円</p>
6	資金借入事業者助成事業	<p>①政府系金融機関又は民間金融機関からセーフティネット資金等を借入した事業者の事業継続を支援するため助成を行う。 補助率 借入金額の100分の5以内 補助限度額 300千円</p> <p>②セーフティネット資金等借入事業者への補助金</p> <p>③セーフティネット資金等借入事業者</p>	2,981,000	2,980,000	<p>(事業所数) 資金等借入を行った16事業所に補助 (補助金額) 借入額に応じて補助 上限300,000円</p>	<p>金融機関からの借入額に応じた補助を行ったことで、事業継続を支援できた。 ※事業所数の維持 R2.4 143 →R3.4 147 ※補助対象となった事業所で廃業・休業した事業所数 0</p>
7	クーポン券発行広告事業	<p>①感染症による影響を大きく受けている業態への消費需要を喚起するため、町がフリーペーパー等に広告とクーポン券を掲載し町内外にPRを行う。</p> <p>②フリーペーパー等への広告料</p> <p>③日之影町</p>	442,000	440,000	<p>フリーペーパー1誌、雑誌1誌に広告、クーポンを掲載</p>	<p>県内のフリーペーパー2誌に広告、クーポンを掲載し広く事業や町内の飲食店等を広告できた。 ※広告掲載によるPR 販売部数 24,000部</p>
8	クーポン券利用等事業者助成事業	<p>①フリーペーパー等のクーポンにより支払のあった事業者へのクーポン券利用分を補助する。</p> <p>②クーポン券利用のあった事業者への補助金</p> <p>③飲食業、宿泊業</p>	847,500	840,000	<p>(クーポン券の額×利用枚数) 飲食業 7店舗で利用 500円×1,607枚=803,500円 宿泊業 1店舗で利用 2,000円×22枚=44,000円</p>	<p>クーポン券により消費喚起のほか、近隣市町村から本町の飲食店への来店のきっかけにもなりPRができた。 ※消費喚起額 847,500円以上</p>
9	応援消費プレミアム商品券補助事業	<p>①消費需要を喚起し地域経済の活性化するため、宮崎県と連携し発行するプレミアム商品券のプレミアム分(30%)に係る経費を補助する。 1セット額面6,500円分を5,000円で販売</p> <p>②商品券発行(上乗せ分30%)に係る補助金</p> <p>③日之影町商工会</p>	11,028,462	3,800,000	<p>発行枚数 96,200枚 (商品券換金額) 650円×95,580枚=62,127,000円</p>	<p>お盆と正月にかけて使用できるプレミアム商品券発行することで、町内の消費喚起を図ることができた。 ※換金率 98.7% ※町内消費喚起額 62,127,000円</p>

10	新型コロナウイルス感染症対策資材整備事業	<p>①災害時の避難所や検診会場、コミュニティバスでの感染症対策のため、体温計やマスク等感染症対策資材を整備する。</p> <p>②マスク、消毒液、体温計、避難所間仕切り等の購入費</p> <p>③日之影町</p>	2,150,060	2,150,000	<p>フェイスシールド 200個 66,000円</p> <p>非接触型体温計 21個 226,380円</p> <p>消毒液 4箱 23,760円</p> <p>アルミマット 30枚 29,700円</p> <p>備蓄用マット 36P 190,080円</p> <p>マスク 45箱 99,000円</p> <p>除菌手袋 25箱 11,000円</p> <p>防護服 50着 60,500円</p> <p>避難所間仕切り 8基 440,000円</p> <p>簡易ベッド 75台 495,000円</p> <p>パーテーション 10基 314,600円</p> <p>自動体温測定器 1台 148,500円</p> <p>ペーパーホルダー 2個 9,900円</p> <p>ノートタッチ式ディスペンサー 2台 22,000円</p>	<p>災害時の避難所や検診会場、コミュニティバスでの感染症対策のために必要な体温計やマスク等感染症対策資材を整備することで安全な運用ができた。</p> <p>※必要用品の充足 0%から向上</p>
11	介護予防整備補助事業	<p>①サロン会場での感染防止のため、来場者用の非接触型体温計の購入、新たなサロン様式のための備品購入を行う。また、持病等を持つ高齢者の感染リスク軽減や外出自粛している高齢者の買い物等支援のため、移動販売等を実施する車両を購入する。</p> <p>②社会福祉法人への補助金</p> <p>③介護予防事業を実施する社会福祉法人</p>	2,360,820	2,300,000	<p>非接触型体温計 14個 151千円</p> <p>スクリーン 1台 97千円</p> <p>移動販売用軽自動車1台 2,103千円</p> <p>移動販売用軽自動車付属品 10千円</p>	<p>感染防止対策に必要な用品の購入により、より安全性の高いサロンの開催ができた。また、移動販売支援により、外出自粛を行った高齢者へ必要品の購入機会が図られた。</p>
12	生活支援ハウス整備事業	<p>①生活支援ハウスの消毒作業効率化のため、居室(2部屋)の畳を床に張り替える。また、利用者と来客者の接触機会を減らすため、来客者専用のトイレを設置する。</p> <p>②施設の改修に要する修繕料</p> <p>③日之影町高齢者生活福祉センター</p>	1,135,464	1,130,000	<p>利用者用部屋(2部屋)の床張り</p> <p>来客者専用トイレ設置</p>	<p>畳を床に張り替えたことで、消毒作業が容易になり的確な消毒作業と作業の効率化が図られた。</p> <p>また、来場者用のトイレ設置で接触の機会が減少した。</p> <p>※トイレ設置による感染リスク低減</p>
13	災害ボランティア整備補助事業	<p>①大規模災害発生時のボランティアセンター開設の際の3密対策として、屋外での間隔をあけた受付等を実施するための資材を整備する。また、ボランティア用のマスク等を購入し備蓄を行う。</p> <p>②社会福祉協議会への補助金</p> <p>③日之影町社会福祉協議会</p>	2,213,068	2,180,000	<p>ボランティアセンター開設用資材を購入 備蓄倉庫1棟、発電機1台、投光器1台、簡易テント5基</p> <p>ボランティア用のマスク等を購入 透明マスク、使い捨てマスク、ハンドソープ、ハンドソープボトル、使い捨て手袋</p>	<p>屋外でのボランティアセンター開設に必要な資材がなかったため、今回の事業で整備でき、災害発生時における準備ができた。</p> <p>※ボランティアセンター開設資材の充足</p>
14	デイサービス環境整備事業	<p>①デイサービス利用者の送迎時の密を避けるため、送迎車を1台追加することで乗車率の軽減及び移動時間の短縮を図る。また、デイサービス会場の換気のため扇風機を購入する。</p> <p>②社会福祉法人への補助金</p> <p>③デイサービス事業者</p>	2,174,280	2,150,000	<p>デイサービス会場の換気用扇風機2台購入</p> <p>デイサービスの送迎用軽自動車1台購入</p>	<p>送迎車を1台増台したことで、乗車率が100%から最大50%まで減少し、3密対策につながった。</p> <p>※乗車率の減少</p>
15	学びを支える新学習システム構築事業	<p>①分散学習、学校休業時のオンライン学習、GIGAスクールのための1人1台端末の整備及び付随する教師用パソコン等の整備を図る。</p> <p>②児童生徒・教師用タブレット、管理用パソコン、サーバー等周辺機器、ソフト購入整備費用</p> <p>③町内小中学校</p>	66,175,791	66,000,000	<p>オンライン授業等に必要なたブレットのほか、ICTを活用した授業に必要なソフトやシステムを整備</p> <p>学校のオンライン会議等ができる環境を整備</p>	<p>本町では、県内でもいち早く児童生徒にタブレットを一人一台配布することで、遠隔・オンライン授業の体制構築ができ、学校でのオンライン化を推進できた。</p> <p>※タブレット充足率 100%</p>

16	学校教室3密対策事業	<p>①小中学校の3密対策のための分散授業等の実施に対応できるよう、学校の特別教室等にエアコンを設置する。</p> <p>②エアコン購入費、エアコン設置・移設費用</p> <p>③町内小中学校</p>	5,879,500	5,870,000	<p>各学校のエアコン設置教室数 宮水小学校 2教室 高巣野小学校 2教室 日之影小学校 3教室 日之影中学校 2教室</p>	<p>エアコン未設置の教室に設置し、夏や冬の時期の感染拡大期における教室の確保ができた。</p> <p>※教室のエアコン設置率 79%</p>
17	「学びを支える」学生応援支援金交付事業	<p>①本町の小中学校出身の高校生・大学生等が学業に専念できるよう支援金を交付する。</p> <p>②高校生・大学生等への支援金</p> <p>③本町の小中学校出身の高校生・大学生等</p>	6,200,000	6,200,000	<p>対象者に支援金を交付 高校生 30,000円×85人=2,550,000円 大学生等 50,000円×73人=3,650,000円</p>	<p>アンケート調査において、対象者の7割以上が支援金を「学費、教材費」、8割以上が「学生の生活費」に使用したと回答しており、学生の学びの継続への支援につながった。</p>
18	スクールバス3密対策事業	<p>①2学期、3学期において、乗車率の高い路線のスクールバスを1台増便し、3密対策を図る。</p> <p>②スクールバス運行委託料</p> <p>③日之影町教育委員会</p>	1,528,170	1,520,000	八戸線においてスクールバスを1台増便	<p>スクールバス1台時の乗車率が88%から56%以下に下がり、3密対策につながった。</p> <p>※乗車率の減少</p>
19	学校保健特別対策事業費補助金	<p>①小中学校の感染症対策に必要なマスク等の購入や小中学校での感染症対策に応じた教育活動に必要な備品等を購入する。</p> <p>②小中学校のマスク等購入費</p> <p>③町内小中学校</p>	683,744	330,000	<p>消毒用アルコール、ハンドソープなど、感染症対策や教育活動に必要な消耗品等を購入 宮水小学校 156,377円 高巣野小学校 257,816円 日之影小学校 140,388円 日之影中学校 129,163円</p>	各小中学校に必要な消毒用アルコール、ハンドソープなどを購入し、活用することにより、児童生徒や教職員の感染症対策につながった。
20	放課後子ども教室安心・安全加速化事業	<p>①放課後子ども教室の分散開設を行うため、新たな開設箇所の空調施設を整備する。</p> <p>②エアコン購入設置費用</p> <p>③大人地区農村集落多目的共同利用施設</p>	3,703,700	3,700,000	新たに開設した放課後子ども教室会場にエアコン2台設置	利用者数が多い箇所において分散して開設することで3密対策につながった。利用者数160人を分散
21	学びの推進町立図書館連携事業	<p>①図書館の蔵書数を増やし、在宅学習などの読書環境の向上を図る。また、学校図書館との蔵書情報等をオンライン化し、利便性を図る。</p> <p>②図書購入費、オンラインシステム導入費</p> <p>③日之影町図書館、町内小中学校</p>	4,153,846	4,100,000	<p>図書を1,098冊購入したほか、図書整理用等消耗品を購入 感染対策用品として、消毒用アルコール、オートディスペンサー、 図書除菌装置を購入 蔵書情報検索のシステムを導入</p>	<p>図書の拡充により、外出自粛等により町民の読書環境の向上が図られた。オンラインシステムにより蔵書の検索や在庫確認が容易になった。</p> <p>※蔵書数8,869冊から9,967冊に増加</p>
22	日之影町緊急雇用創出事業	<p>①雇止めとなった方やアルバイトがなくなり困窮している学生等を農業法人が雇用し、農作業受委託により、町内農家等の農作業に従事する。</p> <p>②賃金等支払業務委託料、新聞雑誌等への広告費</p> <p>③日之影町</p>	1,743,397	1,700,000	<p>農業法人へ業務委託し、8月から2月までの事業期間で実施し、期間中新規雇用者3名（のべ102日（受入れ実績9月～11月））を雇用し、米刈りやユズ収穫などの受託作業に従事した。</p> <p>賃金等支払業務委託料 1,605,897円</p> <p>広告費 137,500円×1回</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響を受けた対象者の生活面・金銭面の影響の軽減に繋がった。</p> <p>※新規雇用者 3名（3か月の延日数）</p>

23	農産物消費拡大応援事業	<p>①需要が低下した農産物や特産品の消費拡大と町外へのPRを行うため、直売市等で特産品等を購入した方が町外に発送する際の箱代と送料を町が負担する。</p> <p>②発送用箱、送料</p> <p>③日之影町</p>	1,038,620	1,000,000	<p>①対象期間：令和2年8月から令和3年2月まで</p> <p>②対象商品：本町で生産された農産品及び加工品</p> <p>③対象者：各直売地及び道の駅「青雲橋」、高千穂地区農業協同組合で対象商品を購入された方で商品を発送する方の送料を助成（送料無料） 総件数849件</p>	<p>送料を補助することで、農産物等の販売強化のほか町外への特産品等のPRにつながった。</p> <p>※売上高比較 道の駅 生鮮農産物 令和元年度 8,197,426円 令和2年度 9,682,229円</p>
24	農産物出荷コストサポート事業	<p>①需要の減により販売価格が低下した野菜・花卉・果樹・特用作物の生産者の生産意欲向上と事業継続のため、市場出荷経費を補助する。補助率3分の2以内</p> <p>②生産者への補助金（JAが事務代理）</p> <p>③野菜・花卉・果樹・特用作物の生産者</p>	25,994,000	25,900,000	<p>①市場手数料・運賃経費 28,157千円×2/3≒18,627千円</p> <p>②出荷資材経費 5,568千円×2/3≒3,477千円</p> <p>③生産経費（重油） 5,878千円×2/3≒3,890千円</p>	<p>新型コロナウイルス感染症拡大に起因する飲食店等の休業・時短営業の影響等により、出荷量の減が続き農家の生産意欲が低下していたが、出荷経費を一部補助することで生産者の維持が図られた。</p> <p>※生産者数の維持 対象品目生産者 令和元年度 283人 令和2年度 311人 前年対比109%</p>
25	農林業資格取得支援事業	<p>①新型コロナウイルス感染症の影響により農林業に業種転換等を行った新規参入者や労働力確保ため農林業に従事する者を雇用した者に農林業に従事する上で必要とする資格を取得する費用を助成する。補助率3分の2以内</p> <p>②農林業従事者（法人・個人）への補助金</p> <p>③農林業従事者（法人・個人）</p>	575,741	570,000	<p>資格取得経費 個人 9件（143,099円） 法人 3件（432,632円）</p>	<p>新規参入者や労働力確保ため農林業に従事する者を雇用した者に農林業に従事する上で必要とする資格を取得する費用を助成できた。</p> <p>※補助予定件数に到達</p>
26	しいたけ出荷体制強化支援事業	<p>①需要の減により販売価格が低下したしいたけ生産者の生産意欲向上と事業継続のため、市場出荷経費を補助する。補助率3分の2</p> <p>②生産者への補助金</p> <p>③しいたけ生産者</p>	525,000	520,000	<p>乾しいたけ 出荷用段ボール等 補助対象経費 765千円×2/3=510千円</p> <p>生しいたけ 出荷用段ボール等 補助対象経費 224千円×2/3=149千円</p>	<p>新型コロナウイルス感染症拡大に起因する飲食店等の休業・時短営業の影響により、出荷量の減が続き農家の生産意欲が低下していたが、補助により生産者の維持が図られた。</p> <p>町内生産者数： 193人うち振興会会員136人（R元125人） 生産量： 20,111kg（R1）→18,190kg（R2） 価格： 乾3,234円（R1）→3,360円（R2） 生784円（R1）→798円（R2）</p>
27	ジビエ消費拡大促進事業	<p>①需要が落ち込んだジビエ商品の消費拡大を図るため、特別価格で販売するイベントを開催する。</p> <p>②割引販売に対する補助金</p> <p>③ジビエ商品を販売する事業者</p>	196,000	190,000	<p>ジビエ精肉（スライス） 1,500円/kg×64kg=96千円</p> <p>ジビエ燻製 200円/個×250個=50千円</p> <p>広告宣伝費用 50千円</p>	<p>新型コロナウイルス感染症拡大に起因する飲食店等の休業・時短営業の影響により、出荷量の減が続いていたが、イベントにより出荷量が回復した。</p> <p>出荷量：1月～3月までの比較 イノシシ：12頭（R1）→17頭（R2） シカ：13頭（R1）→6頭（R2）</p>

28	新型コロナウイルス復興支援事業	<p>①感染症による影響を大きく受けている旅客運送業が需要喚起のために自らが実施する利用促進キャンペーン、感染対策等に要する費用に対して補助する。補助率10分の10以内 上限100千円</p> <p>②旅客運送業への補助金</p> <p>③旅客運送業</p>	100,000	100,000	100,000円×1事業者=100,000円	<p>感染症対策を行いながら、事業者による利用者確保策により、大きく落ち込んだ利用者の一定程度の回復ができた。</p> <p>※利用者数の増</p>
29	特産品、魅力発信事業	<p>①新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少した町内の各種産業を支援し、本町の特産品や魅力をPRするため、道の駅のホームページでの広報や発送用のギフトボックスを作成する。</p> <p>②PR等に係る委託料</p> <p>③日之影町</p>	3,991,785	3,990,000	道の駅ホームページの開設 ギフトボックスの作成 特産品開発(ソフトクリーム)	<p>HP開設による情報提供のほか、梱包資材の作成によるPR、特産品商品の開発ができた。</p> <p>※特産品開発数 1</p>
30	感染症対応観光施設支援金	<p>①町からの休業要請に基づき休業した公の施設(観光施設)の指定管理者(2団体)に対し、営業再開に向けた研修や3密対策、新しい生活様式に必要な経費を支援金として交付する。</p> <p>②指定管理者への補助金</p> <p>③指定管理者</p>	7,100,000	7,100,000	<p>(年間委託料の12分の2相当額)</p> <p>①観光拠点施設(9施設) 42,278,000円×2/12≒7,000,000円</p> <p>②鹿川地区交流センター 770,000円×2/12≒100,000円</p>	<p>支援金により施設の維持管理を行い、施設の運営継続、安定的な事業継続ができた。</p> <p>※施設の営業継続</p>
31	オンライン学習環境整備事業	<p>①小中学校のオンライン授業のために学校と家庭間でインターネットが可能なネットワークの整備を行う。</p> <p>②インターネット接続料、オンライン学習環境整備委託料</p> <p>③日之影町</p>	31,319,200	31,240,000	独立したインターネット環境整備により、家庭での安全なオンライン学習環境を構築	<p>独立したインターネット環境の整備で安全な環境でオンライン学習が行うことができる環境整備ができた。</p> <p>※各学校のオンライン授業実施 1回以上</p>
32	ケーブルネットワーク帯域拡張整備事業	<p>①オンライン授業やテレワークなどインターネットの需要が増大することに備え、ネットワーク帯域を1Gbpsから10Gbpsに拡張する。</p> <p>②帯域拡張整備委託料</p> <p>③日之影町</p>	16,280,000	16,280,000	帯域拡張に必要な機器を整備 ケーブル事業者側へ設置機器 日之影放送センター側設置機器	<p>機器整備により、帯域拡張が図られ、今後の学校のオンライン学習やテレワーク、インターネット高速化に備えることができる。</p> <p>帯域拡張の効果は、上記の事業が進展したときに判明</p>
33	デジタル教材等整備事業	<p>①小中学校のオンライン授業や町民のオンラインでの社会教育で使用する教材として、昭和41年から現在までの広報誌及び広報等に使用した写真をデジタル化する。</p> <p>②デジタル化・検索システム構築委託料</p> <p>③日之影町</p>	11,495,189	11,490,000	昭和41年から現在までの広報誌及び広報等に使用した写真をデジタル化及び検索システムの構築	<p>広報や過去の貴重な写真がデータ化、検索できるようになり、学校の教材や行政の各種資料の作成資料として活用ができるようになった。</p> <p>※学校での利用状況</p>

34	交流センター整備事業	<p>①新型コロナウイルス感染予防のため、施設の改修を行う。 トイレ手洗い器の自動水洗化、相談室・作業部屋に換気扇設置を行う。</p> <p>②施設の改修費</p> <p>③日之影町交流促進センター</p>	897,600	890,000	<p>新型コロナウイルス感染予防のため、施設の改修 トイレ手洗い自動水洗化 相談室拡張及び換気扇設置 作業部屋換気扇設置 手洗い場改修</p>	<p>感染防止に必要な施設の改修をおこなうことで、安心した活動継続が図られた。</p> <p>※利用者数の維持</p>
35	休業等要請協力金	<p>①宮崎県が行った休業等要請に基づき休業等を実施した事業者に対し宮崎県と連携し一律で協力金・支援金を支給する。 県と町でそれぞれ2分の1負担</p> <p>②飲食店等への協力金・支援金</p> <p>③接待を伴う飲食店、飲食店・居酒屋</p>	1,400,000	700,000	<p>i 休業等への協力金 接待を伴う飲食店 100千円×1店舗=100千円 飲食店・居酒屋等 50千円×8店舗=400千円</p> <p>ii 感染防止対策への支援金 接待を伴う飲食店 100千円×1店舗=100千円 飲食店・居酒屋等 100千円×8店舗=800千円</p>	<p>町内の対象事業所全てに交付済みであり、地域経済の基盤ともいえる事業者の事業再開を支援することで、地域経済の回復に向けた活動へと繋げた。</p> <p>※対象事業所への支給率 100%</p>
36	広域消防本部衛生用品購入事業	<p>①西臼杵広域行政事務組合消防本部で使用する感染症対策のためのマスク等購入費に係る負担金</p> <p>②負担金</p> <p>③西臼杵広域行政事務組合</p>	2,037,000	2,030,000	<p>マスク等購入費 8,154千円 コロナ患者用心肺蘇生機1台 2,840,000円 コロナ患者用AED 1,688,200円 サージカルマスク 800円×200箱=160,000円 使い捨て感染防止衣 1,100円×200着=220,000円 感染防止衣 50,000円×5着=250,000円 消毒用オゾン装置ほか 2,255,170円</p> <p>3町負担額 日之影町 2,037千円 高千穂町 4,243千円 五ヶ瀬町 1,874千円</p>	<p>消防本部における感染症対策を図ることで、救急・救助や火災現場対応など様々な活動の維持が図られた。</p>
37	森林空間活用事業	<p>①企業でのテレワーク等が進展や長期の自粛等による生活により、心身の癒やしや休養を与える森林空間へのニーズが高まっているため、施設整備を行い、森林空間での新しい働き方・学び方のスタイルへの移行を推進する。</p> <p>②補助金</p> <p>③日之影町森林セラピー推進協議会</p>	1,325,000	300,000	<p>空調、Wi-Fi等の施設整備</p>	<p>空調、Wi-Fi等の施設整備を行い、ワーケーションやリモートワークといった形態に対応できる環境の基礎が整備できた。</p> <p>※対応施設の整備</p>
38	広域行政事務組合衛生用品購入事業	<p>①西臼杵広域行政事務組合(消防本部以外)で使用する感染症対策のためのマスク等購入費に係る負担金</p> <p>②負担金</p> <p>③西臼杵広域行政事務組合</p>	86,000	80,000	<p>防護服 3,300円×10着=33,000円 マスク 55円×4,850枚=266,750円 手袋 3,300円×25ダース=82,500円 体温計 16,500円×2個=33,000円 エタノール消毒液 880円×22本=19,360円 次亜塩素酸消毒液 4,950円×4本=19,800円</p> <p>上記のマスク等購入費 454,410円を3町で負担 日之影町 86千円 高千穂町 286千円 五ヶ瀬町 84千円</p>	<p>業務停止となると混乱が生じる火葬場や廃棄物処理施設などにおける職員の感染症対策を図ることで、業務継続が図られた。</p>

39	セリ市購入力アップ支援事業	<p>①より多くの購買者の来訪を促し、市場価格の上昇を図るため、黒毛和牛セリ市での購買者に対し、来訪に係る経費及び家畜の輸送経費の一部を補助する。(セリ市3回分)</p> <p>②購買者への補助金(JAが事務代理)</p> <p>③購買者</p>	1,025,900	1,000,000	<p>①宿泊を伴う購買者 800円× 142名=113千円</p> <p>②宿泊を伴わない購買者 500円× 71名= 35千円</p> <p>③輸送費 800円×1,096頭=876千円</p>	<p>県外からの購買者確保対策を図ること で、市場価格の安定化につながった。</p> <p>●市場平均価格の推移 5月市 668,313円 7月市 706,151円 9月市 711,307円 11月市 789,939円 1月市 791,885円 3月市 822,729円</p>
40	修学旅行バス増便事業	<p>①小学生の修学旅行で使用するバスを1台増便し2台とすることで、分散乗車をし感染リスクの軽減を図る。</p> <p>②バス賃借料</p> <p>③日之影町教育委員会</p>	125,500	120,000	修学旅行でバス1台増便し2台	<p>1台乗車時の乗車率が2台としたことで 2分の1になり、3密対策が図られた。</p> <p>※乗車率の減少</p>
41	高齢者生活福祉センター整備事業	<p>①感染症対策のため常時開放している玄関ホールや通路部分に、利用者が高熱や体調不良時に一時的な隔離場所として玄関ホール等に隔離する際に利用者の防寒対策としてエアコンの設置を行う。</p> <p>②施設の改修費</p> <p>③日之影町</p>	946,000	940,000	利用者の隔離場所にエアコン設置	<p>エアコン設置により、発熱者などが発生した時に対応できるスペースが確保でき、利用者の安全性向上につながった。</p> <p>※一時隔離場所の確保</p>
42	農作業用機械等整備事業	<p>①新型コロナウイルス感染症の影響により農産物の販売に影響のある農業法人の事業継続と事業効率化を図り生産性を高めるため、必要な機械・設備の導入に対し補助を行う。</p> <p>②農業法人への補助金</p> <p>③農業法人</p>	1,940,000	940,000	農作業用機械 1台購入 (フォークリフト)	<p>町内の農家から水稻の乾燥・糶摺り等の受託時、重量物の荷役業務や搬送業務が発生するため、不特定多数の農業従事者や社員の接触時間を低減することができ、同時に作業の省力化が図れた。結果的に農家132件、2,935袋の荷役作業を行うことができた。</p>
43	消費喚起支援事業	<p>①新型コロナウイルス感染症の影響により売り上げが落ち込む町内の商店等での消費喚起を支援するため、日之影町商工会が実施する販売促進事業に対して補助を行い、町内商店等の利用を促進する。</p> <p>②商工会への補助金</p> <p>③日之影町商工会</p>	600,000	300,000	抽選会賞品費用、抽選会運営費 600千円	<p>町内商店等の利用促進ができ、町内の商店等での消費喚起を支援できた。</p>
44	営業時間短縮要請協力金	<p>①宮崎県が行った営業時間短縮要請に基づき営業時間短縮を実施した事業者に対し宮崎県と連携し一律で協力金・支援金を支給する。</p> <p>②飲食店等への協力金・支援金</p> <p>③食品衛生法の許可を受けた飲食店・居酒屋等</p>	23,440,000	2,340,000	<p>対象期間 (事業費の10%を町負担) i アルコール提供店 1,200千円×19店舗=22,800千円 i 以外の飲食店 640千円×1店舗=640千円</p>	<p>宮崎県と協力して営業時間短縮要請協力金を支給することで感染拡大の早期収束を図った。</p> <p>※対象事業所への支給率 100%</p>

45	保育所感染症対策事業	<p>①保育を継続的に実施するため、保育所での新型コロナウイルス感染防止や外部と園児・職員等の接触機会減少を図るために必要な備品等の購入に対し支援を行う。</p> <p>②社会福祉法人への補助金</p> <p>③保育所を運営する社会福祉法人</p>	1,884,000	1,880,000	<p>空気清浄器(小) 4台  空気清浄器(大) 3台  換気機能付エアコン 1台  来園者感知センサー 1台  遊具消毒保管用ラック 3台</p>	聞き取り調査では、エアコンを天井吊型に変えたことで部屋を仕切らず広く利用でき、密対策効果もあり感染予防になっているほか、個人で利用できる道具箱整理ケースにしたことで園児達の接触が減るだけでなく、消毒できるケースのため感染予防となっているとの意見をいただいた。
46	住民票等発行業務整備事業	<p>①窓口業務で発行頻度の高い住民票や納税証明書等の発行業務を郵便局で行えるように複合機等を整備し、分散化による接触機会減少による感染リスク低減及び住民の利便性向上を図る。</p> <p>②複合機購入費、通信工事費</p> <p>③日之影町</p>	2,001,560	2,000,000	<p>郵便局2か所に発行業務に必要な機器等を整備  複合機 2台  契印機 2台</p>	住民が郵便局用務に併せて証明書を取得することができるため、接触の機会が減ることで感染リスクが減少した。また、役場から離れたところに居住する住民が自宅近くで住民票などを受け取ることができ利便性の向上が図られた。
47	感染症対応温泉施設等支援金	<p>①町からの休業要請に基づき休業した公の施設(温泉施設)の指定管理者に対し、営業再開後の利用者の安全を確保するために必要な衛生環境維持や清掃、消毒等に必要な経費を支援金として交付する。</p> <p>②指定管理者への補助金</p> <p>③指定管理者</p>	2,600,000	1,600,000	日之影温泉駅、TR列車の宿に支援金を交付	事業者の営業再開に向けた衛生環境維持等を支援し、施設の運営維持ができた。
48	保育対策事業費補助金	<p>①保育を継続的に実施するため、保育所での新型コロナウイルス感染防止に必要なマスク等を購入し配布を行う。</p> <p>②消耗品等購入費(社会福祉法人へ現物支給)</p> <p>③日之影町</p>	900,064	450,000	<p>使い捨て、透明マスク 600枚 50,160円  ハンドクリーム 15個 31,790円  体温計 3台 18,810円  ハンドソープ(詰替) 240袋 105,600円  使い捨て手袋 72,400枚分 404,800円  消毒液 183L 132,440円  ガウン 560枚分 83,600円  ペーパータオル 144,000枚分 72,864円</p>	聞き取り調査では、消毒液やマスク等の配布により、園児や職員の新型コロナウイルス感染症の感染も現在まで出ていない。その他の感染症の感染についても例年に比べ感染者が減り、様々な感染対策につながっているため大変助かっていると意見をいただいた。
49	公共施設サーマルカメラ購入事業	<p>①役場庁舎等来場者の多い公共施設における新型コロナウイルスの感染症の感染者を未然に防ぐため、体温測定用のサーマルカメラを使用することで発熱者を検出し、施設内感染や集団感染のリスクを低減する。</p> <p>②サーマルカメラ購入費</p> <p>③日之影町</p>	2,129,600	2,120,000	<p>サーマルカメラを6台購入  役場庁舎 3台  道の駅 1台  温泉駅 1台  中学校 1台</p>	体温測定用のサーマルカメラを使用することで、来場者の多い施設等での発熱者を検出でき、未然に感染のリスクを低減することができた。
50	特産品、魅力発信事業(移住促進等事業)	<p>①本町の魅力を取材しPRするWEBサイトを構築し、移住者のほかりモートワークやワーション導入を検討している企業等の誘致に繋げる。また、町内の地域資源やイベント等撮影用のビデオカメラを購入し、WEB等での情報発信に使用する。</p> <p>②WEBサイト構築委託料、動画撮影用カメラ購入費</p> <p>③日之影町</p>	2,670,580	2,600,000	<p>移住者向けのWEBサイト構築  情報発信動画撮影用ビデオカメラ1台購入</p>	<p>主に移住者向けのWEBサイト構築し本町の魅力をPRできた。また動画を撮影し、来場が制限されているイベントの放送を行った。</p> <p>令和3年度移住相談数  移住者数</p>

51	商工事業者支援金	①新型コロナウイルス感染症の収束が見通せないなか、町内において感染症発生を防ぐため、町内の商工業を営む法人・個人事業主に対し、感染症防止対策のために支援金を交付する。 ②商工会への支援金給付事業委託料 ③日之影町	16,800,000	16,000,000	【積算根拠】 法人・個人事業主に支援金交付(100千円) (支援金×想定事業所数) 支援金分 100千円×162事業所等=16,200千円 事務費分 商工会事務委託費 800千円	事業者への聞き取りにおいて、各事業者が支援金を新型コロナウイルス感染防止対策や燃料費、車両修繕などに活用したと回答しており、感染拡大防止及び事業継続への支援に繋がった。 ※新規加入者数の確保
52	学校保健特別対策事業費補助金	①小中学校の感染症対策に必要なマスク等の購入や小中学校での感染症対策に応じた教育活動に必要な備品等を購入する。 ②小中学校のマスク等購入費 ③町内小中学校	3,374,231	1,600,000	学校教育活動継続、感染症対策に必要な消耗品、備品等を購入 宮水小学校、高巢野小学校、日之影小学校 日之影中学校	各小中学校の感染症対策や学校教育活動継続に必要な消耗品等を購入し、活用することにより、児童生徒や教職員の感染症対策、教育活動継続につながった。
			308,020,413	271,460,000		

## 2. 令和2年度実績についての効果検証

### (1) 検証方法

日之影町議会決算審査特別委員会

日時／令和3年9月10日(木) 午後2時～2時55分

場所／日之影町役場議場

徴収された意見／特になし

### (2) 検証結果

以上の結果から令和2年度の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業については、交付金に対する事業効果について、「十分有効であった」とした。